

思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりの取り組みを充実させるために、
自分の授業を振り返ってみましょう！

学力向上に向けてこれだけは大切にしたい 授業づくりのポイント

授業中に

チェック

1.	子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。	
	① 学習指導要領の指導内容に基づいたねらいになっている。	<input type="checkbox"/>
	② 児童生徒にねらいをつかませ、課題意識をもたせている。	<input type="checkbox"/>
2.	学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。	
	① 板書計画に基づいた構造的な板書をしている。	<input type="checkbox"/>
	② 授業の流れや思考の過程がわかるように工夫している。	<input type="checkbox"/>
3.	自分の考えを、根拠を基に説明させたり、書かせたりする。	
	① 教科の特質を生かした方法で表現できるよう、手立てを工夫している。	<input type="checkbox"/>
	② 全員が課題解決に取り組めるよう、適切な支援をしている。	<input type="checkbox"/>
4.	話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。	
	① ねらいを達成するために、話し合いや交流の目的を明確にしている。	<input type="checkbox"/>
	② 考えを深めたり広げたりすることができるよう、児童生徒の意見を価値付けたりつなげたりしている。	<input type="checkbox"/>
5.	学習したことの振り返りの場を設定する。	
	① 児童生徒に学んだことやさらに考えたいことなどを確認させている。	<input type="checkbox"/>
	② 学習内容に有用感がもてる適用問題や評価問題を実施している。	<input type="checkbox"/>

日常的に

チェック

6.	学習時間を保証し、開始時刻と終了時刻をしっかりと守る。	<input type="checkbox"/>
7.	すべての子どもが過ごしやすい学校・教室環境をつくる。 (すっきりした黒板周りの掲示、机・椅子の整理整頓など)	<input type="checkbox"/>
8.	あいさつ、言葉づかい、聞く姿勢等、教師が子どもの模範となる。	<input type="checkbox"/>

